

## 資料に親しむ会 令和5年度第11回

### 「立花の名手 大住院以信」

京都府立京都学・歴彩館職員が「立花の名手 大住院以信」を、下記のとおり開催しました。

#### 記

■ 日 時 令和6年3月12日（火）午後2時30分～3時30分

■ 場 所 京都府立京都学・歴彩館1階 小ホール

■ 参加者数 39名

■ 内 容 令和4年度に、華道家の宮本溪雄氏が収集した華道資料の中から、大住院以信『立花砂物圖』を取り上げた。

いけばなに馴染みのない方にも分かりやすいよう、立花や砂物などの様式や大住院以信について歴史的背景も交えながら解説した。

次に、『立花砂物圖』に描かれた図版についての様式などを解説して、大住院以信がどのようないけばなをいけたかについて理解を深めた。

#### ■ 参加いただいた方々のご意見 （参加者アンケートより）

- ・立花についてほとんど知らなかったので、大変興味深くお話をうかがいました。
- ・大住院以信について、どのような方だったかが初めて知ることが出来て良かったです。
- ・歴史の中から公家文化の中からうまれた立花。池坊専好と大住院以信のかかわりを知ることができました。
- ・わかりやすいお話でした。貴重書庫などのスライドも見れて楽しかったです。
- ・周りにいけばなをやっている人はいないので、とても新鮮で興味深かったです。

（講座の様子）

